

情報通信技術分野における 研究開発の推進について

- 情報通信技術は、情報の伝達のみならず、人の五感の自然な拡張を助け、遠隔でも違和感のない社会経済活動を可能とするもの。人口減少社会において、社会全体の機能維持や経済成長には必要不可欠な技術
- 時間と空間の制約を超え、更にシームレスに社会全体をつなげるため、情報通信技術の研究開発を推進

情報通信基盤

つながる

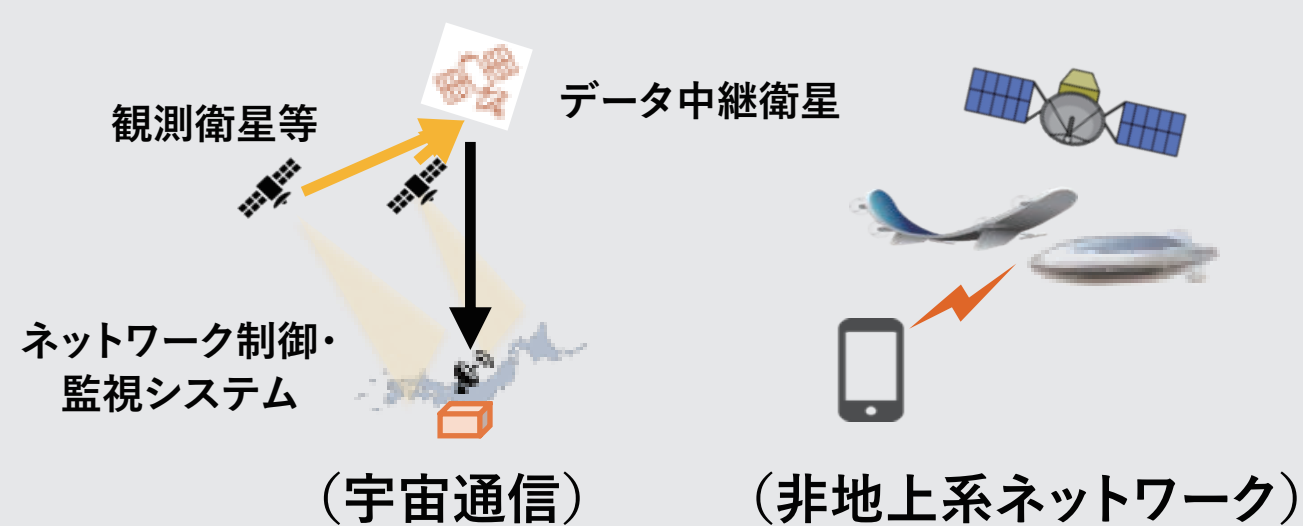
大容量・低遅延・
低消費電力

情報通信基盤

安全・安心

かしこい・信頼

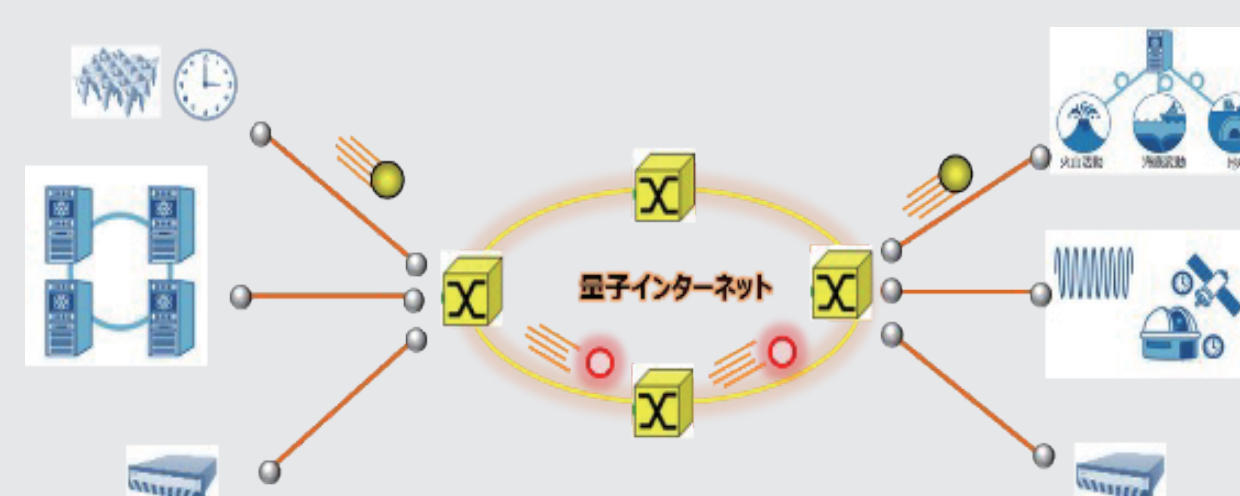
海・空・宇宙



陸・海・空・宇宙をシームレスにつなげ、
統合的に運用可能なNW

量子通信

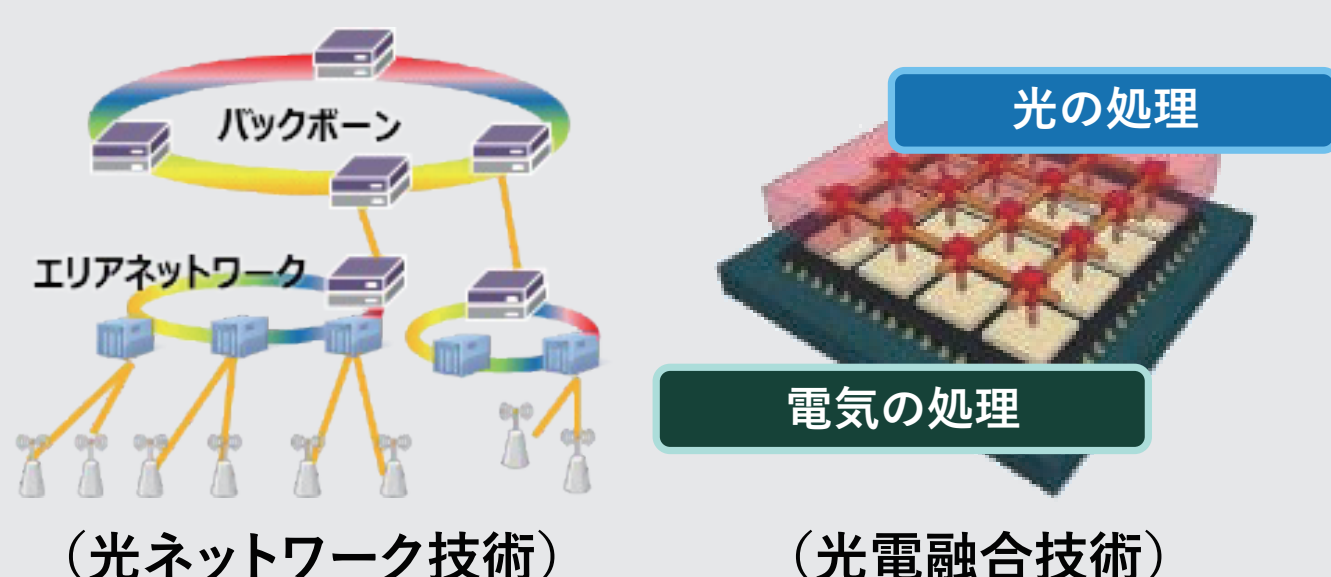
※量子コンピュータの実現で、既存の暗号方式が破られるおそれ大。



盗聴・改ざんを確実に防ぐ量子暗号通信

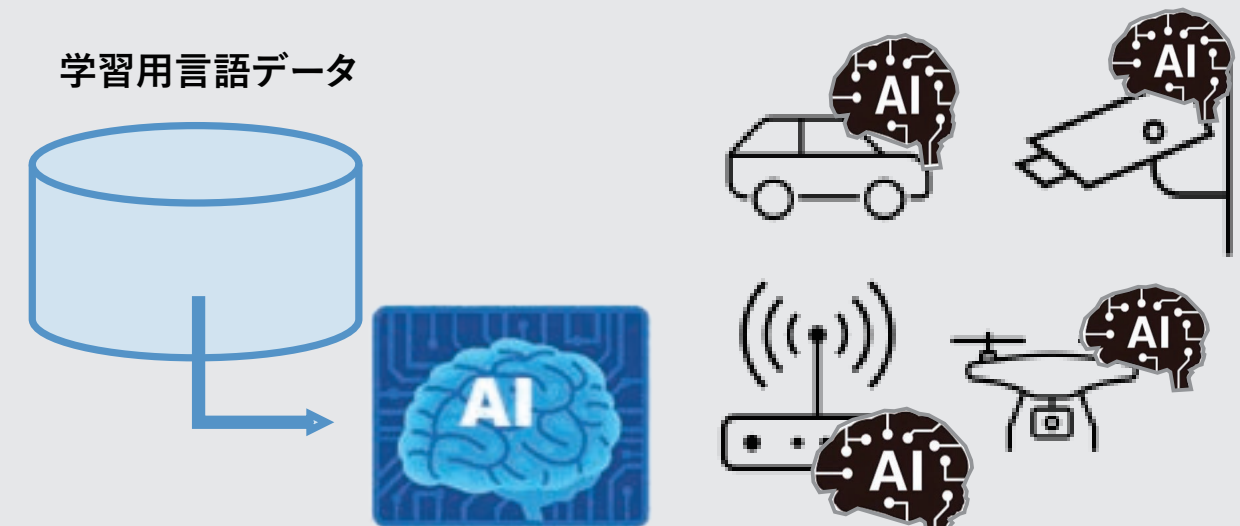
オール光ネットワーク

※現行ネットワークは、電気⇄光の変換が多い点が課題。



高速大容量・低遅延・低消費電力を
可能とするオール光NW

AI



日本語・文化に対応した日本語学習データの
整備・拡充、信頼できるAIの開発推進

次世代情報通信基盤

〔 AI社会を支える基盤、そして、新たな付加価値の創造の源泉
(見る・聞く・伝える、さらに、考える、触る・感じるを媒介) 〕

戦略的自律性の確保

戦略的不可欠性の確保

